

—この制度はなぜ必要なのか。  
「世界に冠たる国民皆

4月にスタートした後期高齢者医療制度（長寿医療制度）。世論の批判が強い同制度に対し、野党4党は共同で廃止法案を提出している。3日、参院で実質審議が開始。近く可決の見通しで、法案は衆院に送付される。いずれも衆院厚生労働委員会所属で、自民党の松本純氏（1区）と社民党の阿部知子氏（比例南関東）の県内の与野党2人に、同制度について聞いた。  
（鈴木昌紹、武田博音）

—なにが問題か。

「まず年齢による差別。七十五歳の人をつかまえ、あなたはハイリス

保険制度を堅持すること放置できない。二〇〇五年に高齢者一人を三・二人で支えていたものが、三〇年には一・八人で支える時代がくる。国民皆保険の維持はいざという

## 自民・松本 純氏



## 社民・阿部知子氏

「だから給付と負担を考慮に合わないという点。えなさい」とする制度。ハイリスク群を集めて小尊厳やこれまでの貢献をさな単位にすれば、当然真っ向から否定するものリスクは高まる」

「さらには、七十五歳以下は使用されることがない。政治や行政に求められるのは、実態を集めて施策に反映させること

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「制度へ多くの不満、批判があるが原因は。」「従来の老人保健制度が狙いだ」

## 骨格の変更は不必要

報を伝え切れていない責任はある。丁寧な説明を機会あることに重ねる必要で、それが足り

「法案は廃止を求めるだけで、具体的な中身を政府に丸投げしている。対案を示さないのは無責任過ぎると思う」

## 県内議員インタビュー

になり、医療を受けたのか、検証できないことも大きな問題だ。健康診断の結果の管理は保険者と

目的の『金』政策だ。野党は高齢者の生活と健康を守るということが趣旨だった、これまでの老人保健制度の精神にまずは

## 年齢での差別に問題

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい

「国は命だけは平等とい戻しなさいと訴えてい